

令和9年度科学研究費助成事業 学内応募要領

[奨励研究]

※本紙では、応募に係る重要な事項を取り上げて説明しています。詳細については、日本学術振興会 科学研究費助成事業HPの公募情報に掲載されている「令和9（2027）年度科研費公募要領」等もあわせてご覧ください。

公募情報→https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/11_shourei/index.html

1. 応募資格について

本学では、以下の者が応募できます（競争的研究費の応募資格に関する申合せ）。
附属学校の常勤教員

2. 応募用ID・パスワード取得手続き

締切：令和8年8月3日（月）

※前年度以前にID・パスワードを取得した場合も、再度取得手続きが必要です。

- ① 科研費電子申請システムの「奨励研究応募者・交付内定者向けページ」にアクセスし、「ID取得」ボタンを押して応募者情報の仮登録及び補助金の管理の委任依頼を行ってください。

応募者・交付内定者向けページ→<https://www.shinsei.jsps.go.jp/kaken/shourei/index.html>

【入力例】（附属学校教員の場合）

「職業」（職名）**主幹教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭**

（番号）**501:教員**

「所属研究機関又は勤務先」 機関番号：**12604（東京学芸大学）**

「所属研究機関又は勤務先郵便番号」 **1848501（ハイフン無し）**

「所属研究機関又は勤務先住所」 **東京都小金井市貫井北町4丁目1-1**

「所属研究機関又は勤務先電話番号」 各学校の電話番号

「部局名」（番号）＜画面上の一覧にて確認ください。＞

凡）上記太字はどの附属の教員の方でも同一で入力ください。

- ② 研究・連携推進課研究協力係（以下、研究協力係）へメールにより仮登録を行った旨の連絡をしてください。**メール連絡がない場合は機関承諾を行いません（メールアドレスは本紙末尾に記載）。**
- ③ 研究協力係は連絡を受けてから内容を確認後、機関として承諾（不承諾）を行い、申請者に「承諾」（又は「不承諾」）の回答をメールします。
- ④ ③の機関承諾を受けて、学振が仮登録完了を申請者にメールしますので、**通知メール受領後 72 時間以内に本登録を行ってください。**（通知メールが届かない場合は、「迷惑メール」フォルダも確認の上、研究協力係にご連絡ください。）

3. 研究計画調書等の学内提出期限・方法について

(1) 「研究計画調書（PDFファイル）」の提出

提出期限：令和8年8月17日（月）

- ① 日本学術振興会HPの公募情報から「研究計画調書（添付ファイル項目（Word））」様式をダウンロードして作成する。様式DL→https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/11_shourei/koubo.html

- ② 科研費電子申請システムの「奨励研究応募者・交付内定者向けページ」からログインして「Web 入力項目」を入力する。

応募者・交付内定者向けページ→<https://www.shinsei.jps.go.jp/kaken/shourei/index.html>

- ③ ①で作成した「添付ファイル項目 (Word)」を科研費電子申請システムにアップロードして「研究計画調書 (PDFファイル)」を作成する。

この時点では、科研費電子申請システム上の「確認完了・提出」処理は行わないでください。

※アップロード時のPDF変換で、稀にレイアウトが変わりページ数超過のエラーが発生する場合があります。その場合はあらかじめ「添付ファイル項目」をPDFファイルにした上でアップロードしてください。

- ④ ③で作成した「研究計画調書 (PDFファイル)」を、「**東京学芸大学科学研究費 Web**」の「**提出窓口**」から提出する (Microsoft Forms による提出)。

科研費 Web→<https://www2.u-gakugei.ac.jp/~gakugai/h21top/index.html>

今年度から学内提出方法を変更しました。メールでの提出は受け付けませんのでご注意ください。

(2) 科研費電子申請システムによる「確認完了・提出」

期限：令和8年9月8日 (火)

研究協力係での確認作業後、修正の有無及び「確認完了・提出」処理の可否についてご連絡します (令和8年8月28日 (金) 頃)。その連絡を受けた後「確認完了・提出」処理を行ってください。

4. 研究倫理教育の受講について

研究代表者は、交付申請前までに所属機関が実施する研究倫理教育を受講しなければなりません。本学では、5年に一度「APRiNe ラーニングプログラム」の受講を義務付けており、本学を所属機関とする研究代表者で、令和7 (2025) 年度以降、以下のコースのいずれかを受講していない者は、交付申請前までに受講する必要があります。

- ・東京学芸大学標準コース (人文社会科学系) 10 単元
- ・東京学芸大学標準コース (理工系) 10 単元
- ・東京学芸大学標準コース (医学系) 10 単元

5. 科研費の助成を受けて執筆した論文のオープンアクセス化の推進について

日本学術振興会では、政府方針に沿って、科研費による学術論文及び根拠データは査読付き学術雑誌に掲載された後、即時にオープンアクセスにすることを義務付けています。詳しくはこちらをご覧ください。

https://www.jps.go.jp/j-grantsinaid/01_seido/08_openaccess/index.html

東京学芸大学リポジトリへの掲載についてはこちらをご覧ください。

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/learning/oa>

なお、科研費では採択期間中、直接経費から研究成果発表のための論文投稿料・掲載料を含む、オープンアクセス化のための費用 (APC) を支出することが可能です。(費目「その他」)

(参考) 科研費公募要領等に関する学内説明資料について

「東京学芸大学科学研究費 Web」>「研究計画調書を作成する前にご覧ください。」をご参照ください。

科研費 Web→<https://www2.u-gakugei.ac.jp/~gakugai/h21top/index.html>

[担当]

(応募に関すること)

研究・連携推進課 研究協力係

Mail : kakenhi(a)u-gakugei.ac.jp

(研究倫理教育の受講に関すること)

研究・連携推進課 研究推進係 研究倫理教育 (APRIN) 担当

Mail : koutekis(a)u-gakugei.ac.jp

(論文のオープンアクセス化・東京学芸大学リポジトリに関すること)

学術情報課 アーカイブ室アーカイブ係

Mail : archive(a)u-gakugei.ac.jp